

強カバイオデオドラント

GT-S

LIQUID

カナジアジャパン株式会社

# カナジアジャパン株式会社とは



## ➤ 私たちの理念

消臭から芳香、洗浄・浄化から抗菌、害虫・動物忌避で・・・  
家庭、オフィス、工場、河川から地球の環境を再び自然に帰す。

## ➤ 社会への貢献

2,000種以上の世界の樹木やハーブから精油を抽出・配合し様々な用途への開発商品の販売を行ってきました。そしてその成果は多くの優れた企業で「人に優しい商品」として生まれ変わり世界の人々に貢献しています。今後も「**健康で快適な環境を開発する**」企業として人々に貢献してまいります。

## ➤ お問い合わせ先

住所 〒542-0081大阪府中央区南船場1丁目8-6 ヨシイチビル3F

担当者：統括部長 外山 雅直

TEL 06 (4963) 3157

FAX 06 (7635) 7158

E-mail [masanao.toyama@canasiasp.com](mailto:masanao.toyama@canasiasp.com)

# GT-Sの成分リスト

## (成分・アミノ酸分析結果)

成分名	CAS. NO
フミン酸	1415-93-6
ローズマリー	8000-25-7
ゴマセサミン	607-80-7
ヨモギ抽出物	84775-45-1
フキエキス	84625-50-3
笹エキス	—
サクラ抽出物	—
ハス抽出物	—
ミネラルウォーター	

アミノ酸組成	全アミノ酸 mg/dl	遊離アミノ酸 mg/dl
アスパラギン酸	0.02	※(定量限界以下)
スレオニン	0.04	※
セリン	0.02	※
グルタミン酸	0.02	※
プロリン	※(定量限界以下)	※
グリシン	0.03	※
アラニン	0.03	※
バリン	0.02	※
シスチン	※	※
メチオニン	※	※
イソロイシン	0.01	※
ロイシン	0.01	※
チロシン	0.01	※
フェニルアラニン	0.01	※
リジン	0.03	※
ヒスケジン	0.01 >	※
アルギニン	※	※
トリプトファン	※	※

# GT-Sの成分リスト

(無機質等分析結果)

検査機関:ユニチカ環境技術センター

試験項目				試験方法
	PH	[25°C]	3.4	ガラス電極法
ナトリウム	(Na)	(mg/l)	58	原子吸光光度法
カリウム	(K)	(mg/l)	1.6	"
カルシウム	(Ca)	(mg/l)	120	"
マグネシウム	(Mg)	(mg/l)	46	"
銅	(Cu)	(mg/l)	0.02	"
亜鉛	(Zn)	(mg/l)	0.78	"
鉄	(Fe)	(mg/l)	0.83	"
マンガン	(Mn)	(mg/l)	4.4	"
アルミニウム	(Al)	(mg/l)	75	ICP発光分光分析法
ケイ酸	(SiO <sub>2</sub> )	(mg/l)	32	吸光光度法
リン	(P)	(mg/l)	0.05未満	"
カドミウム	(Cd)	(mg/l)	0.01未満	原子吸光光度法
鉛	(Pb)	(mg/l)	0.01未満	"
砒素	(As)	(mg/l)	0.01未満	"
水銀	(Hg)	(mg/l)	0.0005未満	"
滴定酸度		(ml)	1.0	滴定法
食塩相当量		(%)	0.1未満	塩分計
フミン酸類(フミン酸とフルボ酸の含量)		(mg/l)	1.5	吸光光度法
※標準品としてフミン酸(ニトロフミン酸)		[東京化成工業(株)]を精製して用いた。		

# GT-Sの消臭効果試験結果

検査機関:ユニチカガーメントテック(株)リサーチ事業本部

## アンモニアに対する消臭効果

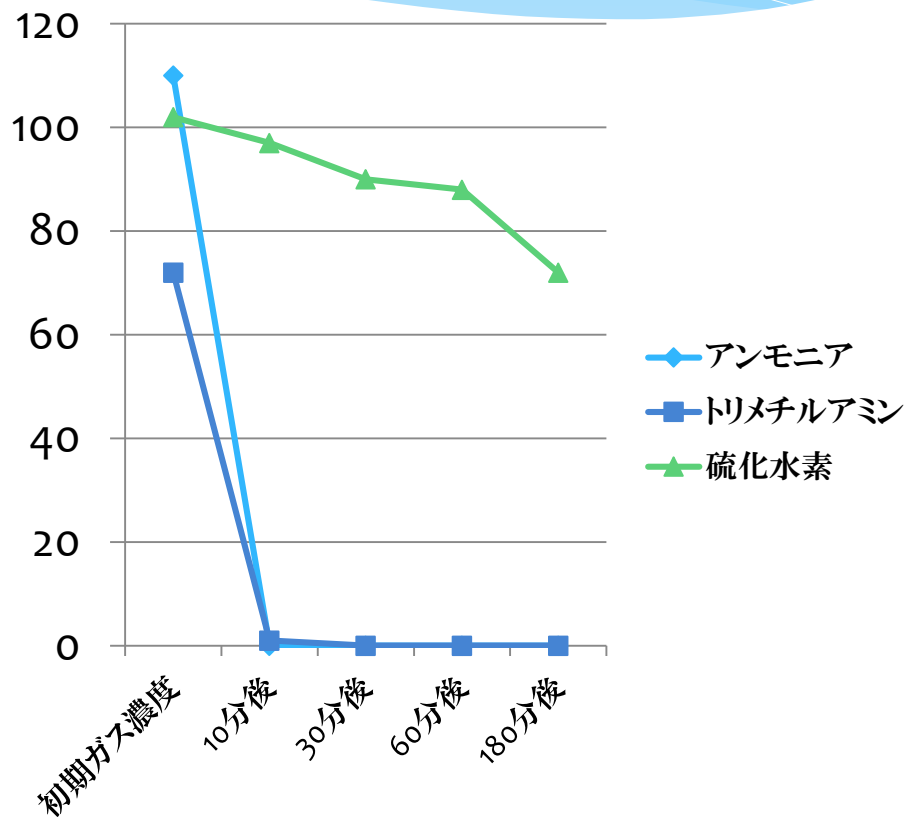
	BLANK	GT-S	
	(ppm)	濃度 (ppm)	脱臭率 (%)
初期ガス濃度	110	—	—
10分後	100	0	100
30分後	90		
60分後	90		
180分後	60		

## トリメチルアミンに対する消臭効果

	BLANK	GT-S	
	(ppm)	濃度 (ppm)	脱臭率 (%)
初期ガス濃度	72	—	—
10分後	60	1	98.5
30分後	65	0	100
60分後	64		
180分後	64		

## 硫化水素に対する消臭効果

	BLANK	GT-S	
	(ppm)	濃度 (ppm)	脱臭率 (%)
初期ガス濃度	102	—	—
10分後	97	97	0
30分後	96	90	6.3
60分後	95	88	7.4
180分後	90	72	20.0



# GT-Sの抗菌効果試験結果

検査機関：財団法人 日本食品分析センター

\* GT-Sの各菌株に対する時間効果(GT-S濃度100mg/ml)

時間 (hr)	生菌数 (cells)		
	黄色ブドウ球菌	緑膿菌	大腸菌
0	$6.30 \times 10^7$	$6.10 \times 10^7$	$5.80 \times 10^7$
0.5	$5.20 \times 10^7$	$1.91 \times 10^6$	$2.97 \times 10^7$
1.0	$4.61 \times 10^7$	$1.43 \times 10^3$	$8.80 \times 10^6$
1.5	$3.17 \times 10^7$	$2.00 \times 10^2$	$3.24 \times 10^6$

\* GT-Sの24時間処理効果

時間 (hr)	生菌数 (cells)	
	黄色ブドウ球菌	大腸菌
0	$6.20 \times 10^7$	$6.90 \times 10^7$
24	$1.90 \times 10^3$	$1.90 \times 10^3$

\* GT-Sの各菌株に対する濃度効果(1時間後)

菌株	GT-S		塩酸アルキルジアミノエチルグリシン	
	濃度 (mg/ml)	生菌数 (cells)	濃度 (%)	生菌数 (cells)
黄色ブドウ球菌	0	$6.20 \times 10^7$	0	$5.30 \times 10^7$
	12.5	$5.60 \times 10^7$	0.0025	$4.15 \times 10^7$
	25	$4.70 \times 10^7$	0.005	$3.15 \times 10^5$
	50	$3.98 \times 10^7$	0.01	$5.00 \times 10^2$
	100	$3.53 \times 10^7$	0.02	0
緑膿菌	0	$6.00 \times 10^7$	0	$4.56 \times 10^7$
	12.5	$8.50 \times 10^6$	0.0025	$4.10 \times 10^5$
	25	$6.10 \times 10^5$	0.005	$7.60 \times 10^4$
	50	$1.47 \times 10^5$	0.01	$2.00 \times 10^2$
	100	$7.00 \times 10^2$	0.02	0
大腸菌	0	$6.60 \times 10^7$	0	$7.20 \times 10^7$
	12.5	$6.50 \times 10^7$	0.00125	$3.53 \times 10^7$
	25	$6.10 \times 10^7$	0.0025	$3.54 \times 10^5$
	50	$4.90 \times 10^7$	0.005	$6.10 \times 10^3$
	100	$3.27 \times 10^7$	0.01	0

※ 塩酸アルキルジアミノエチルグリシン：10%水溶液は殺菌消毒剤として市販

# GT-Sの安全性検査結果

検査機関：財団法人 日本食品分析センター

- 1) マウスにおける急性経口毒性試験  
投与後2週間経過して、5,000mg/kgの用量で異常または死亡例は認められなかった。
- 2) ウサギの目による急性眼刺激/腐食性試験  
試験液点眼後の各観察時点(1, 24, 48、及び72時間)において眼刺激反応又は眼腐食反応はなんら観察されなかった。
- 3) 魚類(ヒメダカ)による急性毒試験  
ヒメダカによる24時間及び48時間LC50を測した結果は  
24時間LC50・・・16,500ppm  
48時間LC50・・・10,000ppm
- 4) 「ミネラル100」の分析試験成績書を右記に掲載しました。「清涼飲料水」の成分規格。「GT-S」はA-CLASS商品「ミネラル100」とB-CLASS商品(一般品)の2種類があります。違いは「ミネラル100」の方が約1.5倍高濃度です。



分析試験成績書

第 13071195001-01 号  
2013年(平成25年)07月30日

依頼者 環境科学開発株式会社

検体名 ミネラル100

一般財団法人  
日本食品分析センター  
東京都渋谷区元代々木2番10号



2013年(平成25年)07月19日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
清涼飲料水の成分規格	—	—	1	—
混濁	認めず	—	—	—
沈殿物	認めず	—	—	—
ヒ素(As <sub>2</sub> O <sub>3</sub> として)	限度内	—	—	ジエチルチオホルバミン酸銀法
鉛	限度内	—	—	原子吸光度法
カドミウム	限度内	—	—	原子吸光度法
スズ	検出せず	25 ppm	—	判別アミノ-2-チオフェノール法
大腸菌群	陰性	—	—	—

注1. 食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第1食品D各条〇清涼飲料水の試験法。

以上



# GT-Sと一般消臭液との比較

項目	GT-S	一般消臭液
消臭成分	植物抽出物 100%	一般的に化学品が多い
	防腐剤も植物抽出物	植物抽出物は一部
消臭システム	酵素による臭気の分解	芳香剤
		マスキング
香り	無臭	臭気を芳香剤などで包み込む 芳香剤などの香りあり
消臭効果	マルチタイプ	特定の臭いの消臭に偏る傾向にある
	最も厄介なトリメチルアミン臭(魚の腐敗臭)	
	に強い効果があり、アンモニアと硫化水素	
	に同時に効果のある数少ない消臭剤	
	タバコ臭にも強力な効果	
消臭時間	即効性がある	比較的時間がかかる
	持続性あり	
安全性	誤飲しても特に体調に変調はない	成分不明で安全性不明
	急性経口毒性はほとんどなし	
	(日本食品分析センター)	
	急性眼刺激性、眼腐食性はなし	
	(日本食品分析センター)	
コスト	安価である	
	一般市販品(家庭用)と比較 8	



# GT-Sは用途も多彩！

## 家庭用から産業用、環境衛生用まで

用途	使用例
キッチン	冷蔵庫内消臭、鮮度保持、生ゴミ消臭 等
室内	カーペット臭、壁紙等のタバコ臭消臭、体臭消臭、壁材のVOC消臭 等
自動車	車内装材臭の空調での消臭 等
トイレ、風呂	トイレ内消臭、便槽消臭 風呂内抗菌・消臭 等
ペット	ペット用砂抗菌消臭、ペット体臭消臭、 ペットの糞尿の消臭、ペット口内消臭 等

用途	使用例
スポーツ	シューズ、ウェアの消臭、 プール臭消臭 等
寝具ベッド	シーツ、布団、まくらへの体臭 等付着消臭 等
衛生材料	紙おむつ、シーツ消臭 等
企業環境衛生	公害防止(VOC臭等)、 工場内脱臭、畜舎・畜糞除菌 消臭、がれき臭 等
各種公共処理施設	ゴミ臭処理、し尿臭処理、 老人ホーム内臭、車両内消臭 等

# “富士山” 世界遺産登録決定！



- \* 富士山は2003年知床や小笠原諸島などと共に世界自然遺産候補の一つとなったが、「登山者が出すゴミや汚物の問題、開発による環境破壊等登録への障害が多い」として登録に至りませんでした。
- \* 弊社提携会社は富士山頂浅間神社職員トイレ（H10完成）等日本国内の山岳数十カ所の山岳トイレ、里山トイレ等の実績を持ち、そのトイレ消臭剤としてGT-Sが採用され、今回の世界遺産登録の一助として活躍しています。



# 東日本大震災

## ガレキより発生した悪臭対策



- \* 2011年3月11日東日本大震災発生。ガレキの量は、約1800万トン。これより発生する悪臭を消臭する効果的な消臭剤がなかったが、「GT-S」を使用し初めて消臭に成功しました。

# 畜産経営に画期的朗報！

## 環境浄化・自然循環システムの構築

